



社会福祉法人東京コロニー

業 種／医療・福祉
 主な事業内容／障害福祉サービス事業等の運営
 従業員数／384人
 利用者510人 合計 894人

滞在・外出 対応

必要な援助を知らせるため、ヘルプ手帳を作成

障害のある利用者が災害にあった時や困った時に役立つ「ヘルプ手帳」を作成した。この手帳は、緊急連絡先や必要な援助内容を書き込み、東京都の配布する「ヘルプマーク」と併用し

て、必要な配慮を周囲の人に知らせることを目的としている。防水紙を使い耐久性を高め、ファスナーの付いた透明の袋に入れて常に携帯するよう推奨している。



階層	対応	連絡先	備考
1階	避難場所：1階大ホール	03-3581-1111	
2階	避難場所：2階大ホール	03-3581-1111	
3階	避難場所：3階大ホール	03-3581-1111	
4階	避難場所：4階大ホール	03-3581-1111	
5階	避難場所：5階大ホール	03-3581-1111	
6階	避難場所：6階大ホール	03-3581-1111	
7階	避難場所：7階大ホール	03-3581-1111	
8階	避難場所：8階大ホール	03-3581-1111	
9階	避難場所：9階大ホール	03-3581-1111	
10階	避難場所：10階大ホール	03-3581-1111	
11階	避難場所：11階大ホール	03-3581-1111	
12階	避難場所：12階大ホール	03-3581-1111	
13階	避難場所：13階大ホール	03-3581-1111	
14階	避難場所：14階大ホール	03-3581-1111	
15階	避難場所：15階大ホール	03-3581-1111	
16階	避難場所：16階大ホール	03-3581-1111	
17階	避難場所：17階大ホール	03-3581-1111	
18階	避難場所：18階大ホール	03-3581-1111	
19階	避難場所：19階大ホール	03-3581-1111	
20階	避難場所：20階大ホール	03-3581-1111	



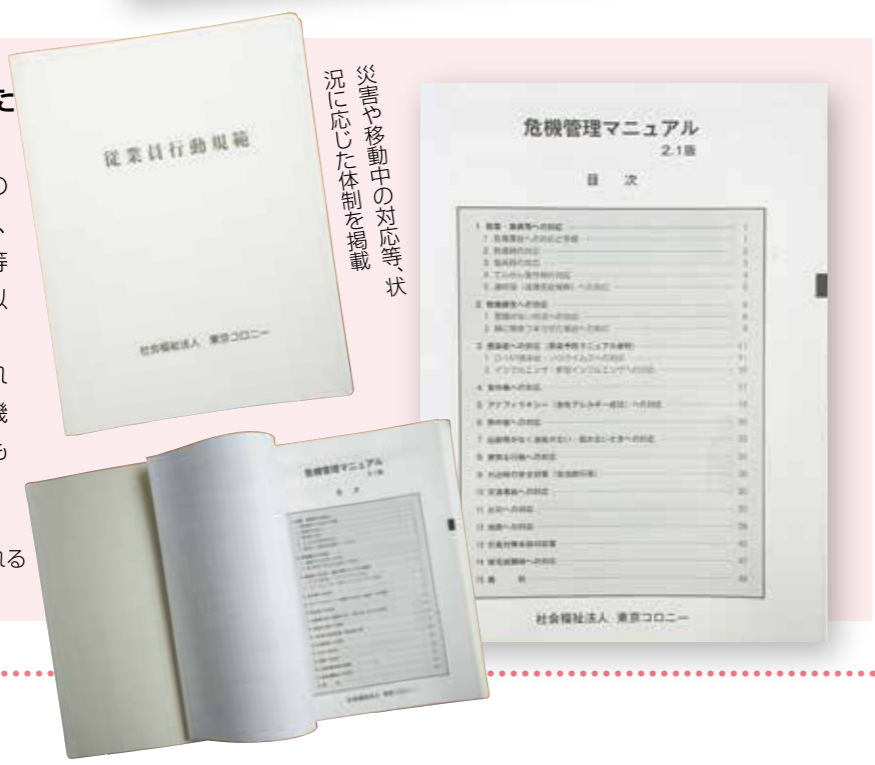
面談で細かく利用者の事情を把握。災害時の個別対応法や帰宅のタイミング、家族の希望等を掲載している

利用者への対応が盛り込まれた危機管理マニュアル

従業員向けの「従業員行動規範」の中の一つである「危機管理マニュアル」では、利用者の怪我、病気への対応、感染防止等の項目があり、2011年の東日本大震災以降、帰宅困難時の対応が追加された。

従業員全員が必ず1冊持ち、折に触れ目を通す。日常の仕事の中で共通の危機管理意識を持ち、いざという時に誰でも対応できるようにする。

必要に応じて更新されるマニュアル



災害や移動中の対応等、状況に応じた体制を掲載

備蓄

施設利用者と従業員向けに、十分な量を備蓄

当法人は広く障害者支援を行っており、都内各事業拠点には従業員の他に、多くの施設利用者がある。そのため、従業員、利用者を含めた十分な数量の食料、水等を備蓄している。

また、当法人でも防災・避難用品を幅広く取り扱っており、開発した商品から様々なアイテムを選択している。



当法人開発商品の災害用マンホールトイレを導入

災害時、事業所内の車椅子対応トイレが使えない場合に備え、災害用マンホールトイレを用意している。このトイレは断水時でも水洗式トイレとして利用でき、車椅子でも利用しやすい。また、発災時には近隣住民にも開放する。



避難時の恐怖心を克服するために、繰り返し訓練する

日頃から行う避難訓練では、避難用滑り台や車椅子利用者のための椅子を使った階段搬送訓練も行っている。

椅子に座って避難する恐怖心を従業員も実際に体験。いざという時、動揺せずに障害のある利用者に落ち着いて迅速に対応できるよう、繰り返し訓練に取り組んでいる。

すぐに使用できるよう、常時広げて設置している避難用イス



各階から外へ出られる避難用滑り台